資料 2-1-1

H29 シカ年度エゾシカ捕獲事業（遺産地域内）

１．目的

エゾシカの個体数調整を実施することにより、知床国立公園および知床世界自然遺産地域におけるエゾシカの過増加による生態系への深刻な悪影響の緩和を図る。

２．捕獲実施場所

斜里町幌別－岩尾別地区、羅臼町ルサー相泊地区 及び 知床岬地区

３．捕獲実施期間

平成 30（2018）年１月～５月末

３．事業内容

（１）幌別-岩尾別地区

位置図１の箇所において、以下のとおりエゾシカの捕獲を行う。本区域の一部道路は冬期閉鎖区間であることに留意し、必要に応じて除雪を行うとともに、実施に当たっては公園利用者その他との軋轢を生じないよう配慮する。

<u>①仕切柵を用いた囲いわな式捕獲（岩尾別台地上）</u>

位置図１の①の箇所に設置されている仕切柵を囲いわなとして使用し、エゾシカを捕獲する。仕切柵付近においてヒグマの活動が確認された場合は捕獲を一旦中止する。

・事前に仕切柵の点検を実施し、必要に応じて簡易な補修を行う。
・仕切柵内外のエゾシカの誘引状況を観察するための自動撮影カメラを５台程度設置する。
・捕獲用扉付近において３月下旬までの期間に乾草ブロックによる給餌（１回 30kg 程度、全 15 回程度）を行う。
・自動撮影カメラによりエゾシカの誘引状況を観察し、捕獲の実施時期や時間を検討する。
・１～３月の期間に５回程度捕獲作業（捕獲成功に至らなかったケースを含む）を行う。捕獲されたエゾシカは原則として銃等による止め刺し後に死体で搬出し、利活用施設に無償にて引き渡す。

<u>②囲いわなの設置による捕獲（幌別川河口）</u>

囲いわな１基によりエゾシカを捕獲する。囲いわなは、わな内部に進入したシカの体重に反応して自動的に閉鎖する仕様を基本とする。わな付近でヒグマの活動が確認された場合は、一旦わなを閉鎖する。

・幌別川河口（位置図１の②）に支柱を打ち込まない工法で囲いわなを設置する。
・わな設置から３月下旬の間、わな内部及び周辺に乾草ブロックによる給餌（１回

15kg 程度・20 回程度)を行い、エゾシカを誘引する。

・囲いわな及びその周囲にエゾシカの誘引状況を確認するための自動撮影カメラを２台程度設置する。

・１月～３月下旬に 10 回程度（想定）の捕獲作業を実施する。捕獲されたエゾシカは原則生体で、無償にて利効活用施設に引き渡すこととする。

③小型箱わなによる捕獲（岩尾別川河口、岩尾別台地上、幌別川河口、プユニ岬周辺）

１～３月の間、位置図１の③の箇所の林内等において、箱わなを合計８基程度設置し、エゾシカの捕獲を行う。餌付けは乾草ブロック等のヒグマを誘引する恐れのない飼料により、各わな１回当たり８kg 程度、全 20 回程度行い、わなの見回りは原則として毎日行う。

捕獲したエゾシカは生体搬出が困難な場合は電気等による止め刺しを行い、利活用施設に運搬し、無償で引き渡す。なお捕獲個体の入っている箱わなの周囲から離れないエゾシカ個体がいた場合は、周囲の安全確認の上、銃による捕獲も可とする。

わな付近でヒグマの活動が確認された場合は、一旦わな稼働を中止する。

④岩尾別ふ化場進入路付近における流し猟式シャープシューティングによる捕獲

岩尾別ふ化場進入路付近（位置図１の④）において、以下のとおり、車両を使用した誘引狙撃によるエゾシカ捕獲を行う。車両から遠方のエゾシカを狙撃することを基本とする。業務実施区間付近でヒグマの活動が確認された場合は、一旦捕獲を中止する。

・岩尾別橋から岩尾別川河口への通路沿線において、１～３月の間に、３箇所程度餌付け箇所を設定し、30 回程度乾草ブロックによる餌付け(１回 15kg 程度、全 450kg 程度)を行う。

・１～３月の間に計 10 回程度（想定)、ライフル銃によるエゾシカの捕獲を行う。少数のエゾシカが誘引されている餌付け箇所において、全頭を捕獲することを目指す。多数が誘引され、全頭捕獲が困難な餌付け箇所では射撃を行わない。実施日時について事前に関係機関等に連絡を行う。

・給餌作業も含め、作業車両には「シカ捕獲関係車両」の掲示を行い、一般通行者などに誤解を受けないようにする。

・捕獲実施に当たっては、事前に FAX 等で周知し、隣接地居住者には電話連絡を行う。また、事前に実施区間を巡回し、実施区間の両端に監視員を配置する等により車両及び人の往来が無いようにする。

・捕獲車両と別に回収車両を用意し、捕獲したシカを速やかに回収する。捕獲したエゾシカは、無償にて利活用施設に引き渡す。

⑤待ち伏せ式誘引狙撃による捕獲（③の小型箱わなからクマ活動開始後に切り替え）

岩尾別台地上（位置図１の⑤）において、餌により誘引したエゾシカを、林内のハイシートでの待ち伏せ狙撃を基本に捕獲する。

・実施期間は３月中旬～下旬とする。
・岩尾別台地上の３箇所程度にハイシートを設置する。設置に当たっては射撃方向の安全に留意する。
・各ハイシート設置場所から狙撃可能な地点を誘引地に定め、乾草ブロックによる餌付けを各地点で１回当たり 15kg 程度、合計４回程度行う。
・捕獲作業は３名程度で期間中に計５回程度（想定）実施する。
・捕獲したエゾシカは速やかに回収し、無償にて利活用施設に引き渡す。

⑥待ち伏せ式誘引狙撃による捕獲（残雪期）（冬期からの継続）

岩尾別台地上（位置図１の⑤）において、餌により誘引したエゾシカを、林内のハイシートでの待ち伏せ狙撃を基本に捕獲する。

・実施期間は４月初旬～同 19 日までとする。
・岩尾別台地上の３箇所程度に３月までに設置していたハイシートを利用する。
・各ハイシート設置場所から狙撃可能な地点を誘引地に定め、乾草ブロックによる餌付けを各地点で１回当たり 15kg 程度、合計３回程度行う。
・捕獲作業は３名程度で期間中に計３回程度（想定）実施する。
・捕獲したエゾシカは速やかに回収し、無償にて利活用施設に引き渡す。

⑦しれとこ 100 平方メートル運動地内における流し猟式ＳＳによる捕獲

幌別台地上及び岩尾別台地上のしれとこ 100 平方メートル運動地内の作業道沿いにおいて、流し猟式シャープシューティングによるエゾシカ捕獲を行う。

・実施期間は雪解け後、５月上旬～下旬とする。
・捕獲作業は４名程度でライフル銃により期間中に計４回程度（想定）実施する。
・実施日時について事前に関係機関等に連絡を行う。
・捕獲実施に当たっては、事前に作業道上の実施区間を巡回するとともに、実施区間の両端に監視員を配置し、車両及び人の往来が無いようにする。
・捕獲したエゾシカは速やかに回収し、無償にて利活用施設に引き渡す。

（２）ルサ-相泊地区

羅臼町ルサ地区及び相泊以北の位置図２の箇所において、以下のとおりエゾシカの捕獲を行う。実施に当たっては、地域住民や漁業者その他との軋轢を生じないよう配慮し、必要に応じて除雪を行う。

①囲いわなの設置及び捕獲（相泊）

以下のとおり、自動捕獲装置を設置した囲いわな１基によりエゾシカを捕獲する。わな付近でヒグマの活動が確認された場合は、一旦稼働を中止する。

・羅臼町相泊地区のアイドマリ川河畔（位置図２の①）において囲いわな及び自動捕獲装置の設置を行う。
・１～３月の間、わな内部及び周辺に乾草ブロックによる餌付け（１回 30kg 程度、

計 40 回程度）を行い、エゾシカを誘引する。

・餌付け時のエゾシカ出没状況の観察結果や自動捕獲装置の計測結果を踏まえ、自動捕獲装置の設定を検討する。

・捕獲したエゾシカは原則生体で搬出し、無償で利活用施設に引き渡す。

②くくりわな及び箱わなによる捕獲（相泊、昆布浜、ルサ）

以下のとおり、位置図２の②の箇所において、くくりわな 18 基程度及び箱わな６基程度によりエゾシカを捕獲する。わな付近でヒグマの活動が確認された場合は、一旦稼働を中止する。

・１～３月の間、わな内部及び周辺に乾草ブロックによる餌付け（わな１基につき１回５kg 程度、計 20 回程度）を行い、エゾシカを誘引する。

・捕獲したエゾシカは電気等による止め刺し後、無償で利活用施設に引き渡す。

（３）知床岬地区

知床岬先端部の位置図３の区域において、以下のとおりエゾシカ捕獲を実施する。捕獲実施に当たっては、緊急時の連絡体制や対応手順を事前に検討し、関係者との連絡を密に行う。

①厳冬期の捕獲（ヘリコプター利用）

２～３月の間に、15 人程度での巻狩り（２泊３日の宿泊を伴う）によるエゾシカ捕獲を１回実施する。知床岬地区への人員輸送はヘリコプターにより、知床岬地区での宿泊は番屋を借用する。

・１日目

４名程度を知床岬地区に輸送し、仕切柵の簡易な補修及び希少猛禽類の営巣状況の観察を実施。

・２日目

11 名程度を知床岬に輸送し、14 時半以降に巻狩りによるエゾシカ捕獲を実施。

・３日目

捕獲個体のデータ収集(位置、性別、齢級、妊娠の有無、後足長計測、下顎採取等)後、知床岬地区を離れる。

②残雪期の捕獲（船舶利用）

４月の間に、位置図３の区域において、３人程度での待ち伏せ狙撃、忍び猟等（４泊５日程度の宿泊を伴う）によるエゾシカ捕獲を１回程度実施する。知床岬地区への人員輸送は船舶により、知床岬地区での宿泊は番屋倉庫等を借用する。最終捕獲後、捕獲したエゾシカを回収し、レンダリング業者に引き渡す。

位置図１（斜里町 幌別－岩尾別地区）

位置図２（羅臼町 ルサー相泊地区）

位置図３（知床岬地区）

業務実施区域
仕切柵設置箇所
知床岬
夫婦岩
文吉湾
獅子岩
ヒヤラモイ
窓岩
ポロモイ
知床岬
赤岩
カブト岩
念仏岩
女滝
ウイーヌプリ
0
0.5
1
2km